

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(共通・主任監督員等)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている	劣っている	
		評価	「評価対象項目」			評価	評価
		<input type="checkbox"/>	1. 気象条件や施工条件などにより特に工期的な制約がある場合において、余裕を持って工事を完成させた。			8. 自主的な工程管理がなされず、工事監督員から文書による改善指示を行った。 ※ 上記項目に該当があれば・・・d	9. 受注者の起因により工期内に工事を完成させなかった。(但し、工事監督員からの文書による改善指示による場合を除く) ※ 上記項目に該当があれば・・・e
		<input type="checkbox"/>	2. 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
		<input type="checkbox"/>	3. 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
		<input type="checkbox"/>	4. 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民の生活サイクルへの配慮がみられた。				
		<input type="checkbox"/>	5. 工程管理に係る積極的な取組が見られた。				
	<input type="checkbox"/>	6. 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。					
	<input type="checkbox"/>	7. その他(理由:)					
	該当数						
評 定		※該当5項目以上・・・a、3項目以上・・・b、その他は・・・cとする。					
点 数							

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に「**レ点**」を付すこと。

(土木・主任監督員用)

評価項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	1. 工事特性	評価 I 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事。 <input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事。 <input type="checkbox"/> 3. その他（理由： ） ※上記の対応事項が1つ以上あれば 4点の加点 とする。	1 / 2 (1. について) ・切土 20万m3<V ・盛土 15万m3<V ・護岸・築堤高 10m<H ・浚渫工 100万m3<V ・トンネル(シールド) 8m<φ ・樋門・樋管 15m2<A ・揚排水機場 2000mm<φ ・堰、水門 最大径間長25m以上、径間数3径間以上又は扉体面積50m2<A ・トンネル(開削工法) 20m<H ・トンネル(NATM)内空断面積 100m2<A ・トンネル(沈埋工法) 300m2<A ・海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤、防波堤又は岸壁 水深10m<H ・地滑り防止工 100m<W 又は150m<L ・流路工 500m3<Q ・砂防ダム、治山ダム 15m<H ・ダム高 150m<H ・転流トンネル 400m2<S ・橋梁下部工 高さ 30m<H ・橋梁上部工 最大支間長 100m<L ・漁礁沈設工 水深 220m≤H ・海上盛砂工 2万m3<V ・治山山腹工 150m<L ・林道土工 1万m3<V (2. について) ・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。 ・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。 ・供用中の道路トンネルの拡幅工事。 (3. について) ・その他、構造物の規模、形状以外の難しさへの対応が特に必要な工事。 ・地山強度が又は土被りが薄いため、FEM解析等による検討が必要な工事。
		小計	
		評価 II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事。 <input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事。 <input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事。 <input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事。 <input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事。 <input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲わたる工事。 <input type="checkbox"/> 10. その他（理由： ） ※上記の対応事項が1つ以上あれば 4点の加点 とする。	都市部等とは、人口集中地区（DID地区）や住宅街をいう。※都市部以外の工事も条件に合致すれば評価する。 (4. について) ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。 ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする跨線橋又は跨道橋工事。 ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。 (5. について) ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。 ・地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。 (6. について) ・市街地での夜間工事。 ・市街地等で騒音・振動により住民、家屋等に影響を及ぼす建設機械等を使用した工事。 (7. について) ・供用中の道路（概ね日交通量1万台以上）で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。 (8. について) ・緊急時の作業があり、その作業全てに対応した工事。 (9. について) ・作業現場が広範囲に分布している工事。 (10. について) ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。 ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。
		小計	

評価項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例 2 / 2
	評価	Ⅲ 厳しい自然、地盤条件への対応	(11. について) ・河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め等が必要な工事。 ・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・施工不可能日数が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要がある工事。 (12. について) ・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。 (13. について) ・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。又は命綱を使用する必要があった工事。(浜面上は除く) ・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。 (14. について) ・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。 (15. について) ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。 ・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事。
	<input checked="" type="checkbox"/>	11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事。	
	15. その他(理由:)		
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	
	小計		
	評価	Ⅳ 長期工事における安全確保への対応	
	<input checked="" type="checkbox"/>	16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	17. その他(理由:)	
		※上記の対応事項が1つ以上あれば4点の加点とする。	
	小計		
	評点		
		※・工事特性は、加点点評価とする。 ・加点は+16点までの範囲とする。	

- ※ 1. 工事特性は、最大16点の加点点評価とする。
- ※ 2. 「5. 創意工夫」との二重評価は行わない。
- ※ 3. 評価に当たっては、請負業者からの報告及び他の工事監督員の意見も参考に評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(共通・主任監督員用)

評価項目		法令遵守等の該当項目一覧表		
7. 法令遵守等	該当	措置内容	点数	
	<input type="checkbox"/>	1. 指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 項目該当なし
	<input type="checkbox"/>	2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	
	<input type="checkbox"/>	3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	
	<input type="checkbox"/>	4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	
	<input type="checkbox"/>	5. 文書注意	-8点	
	<input type="checkbox"/>	6. 口頭注意	-5点	
	<input type="checkbox"/>	7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	-3点	
評定点	<p>1. 本評価項目（7.法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>2. 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>3. 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、社内検査員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 ・ 3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6. 建設業法に違反する事実が判明した。 EX) 一括下請け、技術者の専任違反等 ・ 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 ・ 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9. 監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10. 下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第9条に該当する砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 ・ 16. その他 <p>理由：</p>			

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 減点がない場合は、項目該当なしに「レ」点を付すこと。減点がある場合は、該当に「レ」点を付し措置内容及び減点となる点数について記入する。

(共通・主任監督員用)

評価項目	そ の 他		
8. その他	該当	措 置 内 容	点 数
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
評定点			<input type="text"/>
	<p>8. その他の評価は各工事の契約における減点の措置に適用する。 (例、総合評価入札において、工事の施工段階において、施工計画の内容を履行しなかった場合のペナルティー)</p>		